

科目名	グランドハンドリング研究講座Ⅰ	対象学年	Ⅰ 年	期間	通年
		曜日・時限	水 7-8	授業回数	90分 × 34回
授業種別	講義(担当講師実務経験有)	週回数	Ⅰ 回	取得単位	4 単位
授業目的	航空機地上支援サービスの基礎的知識を習得し、実習により航空機地上支援機材の運転・操作の技能を習得する				
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> ・航空機地上支援サービス業の基礎知識を身につけ、一連の基礎作業を理解する ・地上支援サービス業に関わる職種と役割について理解し、関連施設、航空機内構造、地上支援機材、輸送用具についての基礎知識を身につける ・地上支援サービス業の規則、時刻表スケジュール等についての基礎知識を持つ ・空港保安業務の基礎知識を身につける 				
授業回	授業内容				
1	Ⅰ年次の学習指針				
2	航空業界の職種				
3	空港の役割と設備				
4	成田国際空港/羽田国際空港と世界の航空の歴史及び成田国際空港/羽田国際空港の施設とその機能				
5	飛行機の構造と各部の名称				
6	グランドハンドリングの歴史と意義				
7	グランドハンドリング業務全般の基礎と概要				
8	グランドハンドリング各業務の概念				
9	航空機材とULD/地上支援機材(GSE)				
10	航空手荷物のラベル及び種類(W/CHR・BBY)				
11	航空手荷物取扱業務と手荷物搬送システム(BHS)				
12	機内整美業務/手荷物・貨物搭降載業務について				
13	貨物ビルドアップ業務関連(AVIH・貴重品・H/R・特殊貨物)				
14	航空実務用語及び英語の専門用語(フォネティックコード等)				
15	前期のまとめと総復習				
16	前期期末試験				
17	前期期末試験 解答解説				
18	お客/グランドハンドリング作業の到着一連の流れ				
19	お客/グランドハンドリング作業の出発一連の流れ				
20	航空会社を作るフライトプラン(飛行計画)				
21	航空路(国際・国内)と飛行高度の決め方				
22	運航スケジュールの見方(UTCとローカルタイムの関係)				
23	時差と飛行時間の計算(成田国際空港運用時間と等+逆遅延の関係)				
24	各飛行機へのコンテナ/パレットの搭載方法/組合せ				
25	到着/出発の各電報(CPM/LDM/LIR/UCM)の見方/読み方				
26	ようこそ先輩②:いろいろな職種の先輩の話を聞こう				
27	品質管理				
28	飛行機の重量制限				
29	飛行機の搭載制限				
30	後期のまとめと総復習				
31	後期期末試験				
32	後期期末試験 解答解説				
33	(短期海外研修)				
34	(短期海外研修)				
成績評価	定期試験・小テスト・課題	80	%		
	出席率	20	%		
備考	テキスト:「航空機のグランドハンドリング」(日本航空技術協会)およびIATA危険物規則書、時刻表等の資料をとして使用				